

「読後のひとときⅤ」――

二〇二二年

一月

呉屋

良武

「読後のひとときV」

目次

第一部 読後のひとときV

まえがき 9

「ピエール・ブルデュー」について 10

ピエール・ブルデューの場とは 14

ヘンリー・ジェイムスを読む 17

ヘンリー・ジェイムス「ねじの回転」を読む 24

ヴァジニア・ウルフ「波」を読む 27

マーク・トウェイン「人間とは何か」を読む 33

真の民主主義と自由について 36

ボールドウィン「もう一つの国」を読んで 39

ボールドウィン「ジョヴァアンニの部屋」を読んで 45

フランツ・カフカ「審判」を読む 48

「城」カフカについて 53

小橋川清「小和下家の人々」について 56

ユヴァル・ノア・ハラリ「差別」について	59
魯迅「狂人日記・阿Q正伝」について	62
テレビ番組「ラースとその彼女」を見て	64
マルクス・ガブリエル「世界史の針が巻き戻るとき」を読んで	67
仲村渠ハツ「小さな骨達が言うんです」を読んで	69

第二部 FM放送

ぎのわんシテイFM 浦添市民児協前会長と語る	73
二〇二〇年度・幼児・児童・家庭の課題	80
宜野湾市の福祉、地域、民生委員について	86
FM放送・東日本大震災3・11について	91
FM放送「まちニコソング」の公表について	97
FM放送・証明事務について	103
「民生委員の日」全国一斉活動月間	108
FM放送「慰霊の日6・23」について	114
FM放送「黒人のリズム・ジャズ」について	122
B e b o p ・ j a z z について	127

F M放送・社協への寄付行為について	132
F M放送五周年振り返り	137
F M放送児童虐待について	142
F M放送児童虐待2について	148
F M放送児童虐待3について	153
F M放送子ども権利条約について	158
F M放送・児童虐待防止月間について	164

第三部 フォークナー研究私案

フォークナーの黒人差別について	170
フォークナーの主人公たち	174
私のフォークナー研究書誌メモ	181
「アブサロム、アブサロム！」のテーマ	186
「野性の棕櫚」のテーマ	191
フォークナーの小説発想の方法	195
フォークナーの「標識塔」を読む	204
アメリカ南部地方の保守主義者	208

「八月の光」ジョー・クリスマスについて	210
ジョー・クリスマスMASの生き方2について	215
フォークナー「熊」を読んで	220
フォークナー、南部貴族たちの没落	223
岡庭昇のフォークナーについて	230
フォークナー「サンクチュアリ」の悪について	233
アメリカ南部諸州の黒人問題について	236
フォークナーの死について	240
フォークナー「エミリーへ薔薇を」について	244

「読後のひとときV」

—

二〇二二年 呉屋 良武

